

起業応援ルーム 芽でるネット事業

●起業応援フォーラム in 鉈屋町 (H31.2月)

女性起業芽でる塾の1年間の集大成として、毎年開催している「起業応援フォーラム」。今年は盛岡市市民協働推進事業補助金を得て、女性センターを飛び出し、鉈屋町の町家「三喜亭」で開催しました。

2月の寒い季節の開催でしたが、大勢の方にご参加いただき、会場は熱気でポカポカでした。出店された方も参加された方もみんなニコニコ、とても温かい雰囲気イベントとなりました。

皆様、どうもありがとうございました！



工藤昌代さん講演会



1F マーケット会場



2F ワークショップ会場

●女性の起業を応援する講座

例年開講している女性起業芽でる塾(入門編、実践編、フォローアップ編)は、メイン講師の盛岡市企業支援マネージャー関洋一さんによる分かりやすい講義が今年も大変好評でした。事例発表では、フードアトリエ「Warakution - ワラクション -」店長 佐々木朋乃さん、工房 夢爾*花主宰 江見夏恵さんにお話をいただきました。どの講座もグループワークを取り入れ、参加された皆さんは、「自分の思いや考えを声に出して人に伝える」大切さを実感していました。



入門編(7月)
佐々木朋乃さん



実践編(7月)
江見夏恵さん



実践編(7月)
フォローアップ編(11月)
関洋一さん



ネットショップ開店準備講座
(9月) 工藤昌代さん



SNSビジネス活用講座
(12月) 大平恭子さん

●パソコン関係の講座

- ・IT活用講座「目指せ！MOS試験Excel2016」
- ・シングルマザー就労応援講座 就職に向けてウォーミングアップ！
- ・パソコンミニセミナー

起業講座以外には、ワードやエクセルの入門講座からスキルアップを目指す女性のための講座、起業を目指す女性を対象としたホームページ作成体験講座などを開催しました。また、パソコンの個別サポートやパソコン貸出なども実施し、年間で延べ400人以上の方に起業応援ルームをご利用いただきました。今後も皆さんが必要とするスキルを学ぶ場としてご活用いただきたいと思います。

もりおか女性センター

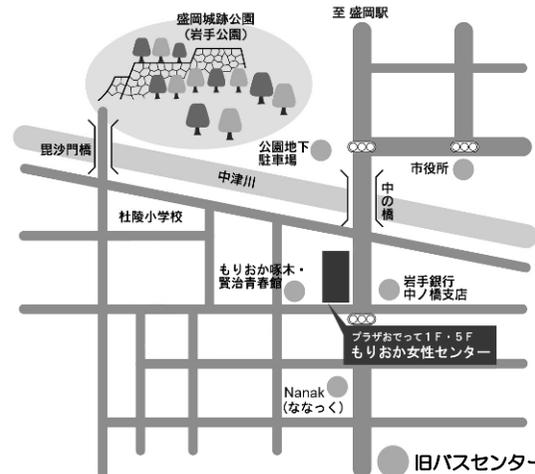
管理・運営：特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて

もりおか女性センターは、^{ひとひと}女と男がともに参画する社会をめざして女性をとりまく様々な問題を考え、解決するための施設です。男女を問わず、すべての市民が気軽に利用できます。

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通1-1-10 プラザおでって5階
電話番号 (019) 604-3303 FAX 050-2013-4750
開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:30 (土日祝 17:00まで)
休館日 毎月第2火曜日、年末年始

■ 起業応援ルーム 芽でるネット

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通1-1-10 プラザおでって1階
電話番号 (019) 624-3583 FAX 050-2003-5778
開館時間 月曜日～金曜日 10:00～17:00
休館日 土日祝日、毎月第2火曜日、年末年始



(バス)
盛岡駅より茶畑・バスセンター方面行き バスセンター前下車
徒歩3分

※女性センターには、専用の駐車場はありません。
おでって地下駐車場や近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ <http://mjc.sankaku-npo.jp>

● 女性相談

相談受付電話 019-604-3304

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

- 相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。

ひとひと
一女と男、ともに参画する社会をめざして

もりおか女性センター

ニュースレター

2019年3月 No.77

内容

- ◆ 平成30年度 開催事業の報告
- ◆ 図書コーナー情報(挟み込み)



平成30年度事業テーマ

『チャンス・チャレンジ・チェンジ！多様性を認めあう社会へ』



6月

ユースリーダー養成講座 2018

今年は19名のユースリーダーが誕生しました。大学生や専門学校生が4日間の講座を受講し、受講生同士の横の結束も強まりました。そのあと10校の中学生、高校生、大学生向けの人権出前講座に参加し、創作したロールプレイを披露したり、メッセージを届けてくれました。ここで培った人権意識を、周りの人との関係や将来の仕事で大いに活かしてくれることを願っています。



6・7月

男女共同参画基礎講座「もりおか女性塾」



今年度の事業テーマに沿って、マイノリティや労働などさまざまな視点から全6回にわたり開催しました。第4回の公開講座では、和光大学教授の竹信三重子さんから、女性の活躍推進について学びました。受講生からは、自分の中の固定観念や、学ぶ事の大切さ、自分のアンテナを立てる等の気づきの声が多く、男女共同参画について考える機会となりました。

7月

「もりおか男性塾」健康編
物忘れ気になりませんか？/脳が喜ぶクッキング♪

第1回は50代～70代の受講生に寄り添った丁寧な解説を市立病院の作業療法士の方にいただきました。物忘れと認知症の違いや、なかなか聞くことができない専門的なお話の他、簡単に楽しい脳トレを学びました。第2回は、味覚、聴覚、視覚、嗅覚、触覚の五感を使った料理は脳トレーニングになるということ、実践を通して教えて頂きました。



7・8月

子育て応援講座
「子育てをもっと！楽しむヒント」

一般的に「イヤイヤ期」と呼ばれる時期のお子さんを持つお母さんを対象に全2回の講座を開催しました。第1回は、お子さんへの対処法やお母さん自身の気持ちの持ちようについてのお話と簡単に出来る手遊びを学びました。第2回は、育児から離れてリフレッシュする時間として、お母さんだけで季節のフラワーアレンジメント作成と交流会をしました。短い時間でしたが、久しぶりに自分だけの時間を過ごし、気分転換になった様子でした。



8月

働くママを応援！
ママのじぶん時間×わたし・ボクのごはん作り

講師とアシスタントの方の丁寧なご指導のもと、子どもたちは真剣なまなざしで調理に取り組んでいました。料理が完成し、盛り付けでは、「おかあさんの分は自分で盛り付ける！」と張り切っている姿が印象的でした。母親のリラックス講座では、身体を動かしてリラックスさせるだけではなく、講師の仕事と家事の両立や疲れの取り方などのお話で心までリラックスできた内容になりました。



平成30年度 開催講座の報告

もりおか女性センターでは、『チャンス・チャレンジ・チェンジ！ 多様性を認めあう社会へ』をテーマに様々な事業を行いました。

9月

河南公民館協働事業 防災公開講座
「避難生活で命と健康、本当に守れますか！？
～高齢者・障がい者・子ども・女性などの視点から」

初の協働事業でしたが、43名というたくさんの方に参加頂き、地域防災について学ぶ機会となりました。日頃、町内会など地域とつながりがある公民館との協働事業で、男性の参加も多く見られました。浅野先生には、実例を交えながらたくさんのお話をしていただき、防災について新しい気づきを得られた方も多かったです。



10月

非正規で働く独身女性のためのライフプラン
「どうする？くらしとお金の不安」

お金や健康などさまざまな不安を抱える非正規シングル女性を対象に全2回にわたって開催しました。第1回は、講師の諏訪貴美さんから、具体的な年金や保険についてお話をお聞きし、第2回は、講師の藤村七美さんから、これからの働き方や生き方についてお話をお聞きしました。受講生の皆さんは、ライフプランやビジョンを考えるきっかけとなったようです。

10・11月

女性防災リーダー養成講座
「誰もが安心・安全に過ごせる避難所の在り方」

定員を超えるたくさんの方に申込みをして頂きました。盛岡市の新ハザードマップや防災マップを活用し、自分の住んでいる地域の災害についてイメージをすることから始めました。防災における女性の力や多様な人々の困難や支援について学びました。最後は、避難所運営ゲーム(HUG)を通して、受講生全員が避難所運営役員になりきり、次々と押し寄せてくる様々な問題について想定することができました。



12月

LGBTって何？
～映画を通して性の多様性について考えよう～



定員を大幅に超える申込みがありました。当日は、20代～80代の幅広い年代の方にご参加いただきました。講座では、映画「チョコレートドーナツ」を鑑賞した後、講師の加藤さんに、セクシュアルマイノリティについて、ご自身の経験を交えながら丁寧に解説していただきました。

12月

小学生講座
「工学ガールズから学ぶ冬休みの自由研究大実験」

小学4年生～6年生を対象に、岩手大学の工学ガールズから冬休みの自由研究に役立つ液体窒素を使った実験とレモン電池実験を教えてもらいました。また工学ガールズがなぜ理工学部に入ったのかというお話を頂き、男女問わず理科の実験に親しんでもらうと共に、受講した小学生にとって違う世代と交流できる良い機会となりました。



1月

女性のこころとからだ講座「自分のからだを見つめてみよう！からだの声を聞いてみよう」

女性問題や様々な活動をしている講師から、女性のからだの話に留まらず、性の多様性や環境問題など幅広いお話を聞くことができました。講師の自然体でのお話が参加者の心に響き、リラックスして受講している様子が伝わってきました。レジ袋で風船を作り、足で蹴る遊びも取り入れ、皆さん童心に戻り楽しく笑顔で終わることができました。日々の生活から少し離れ、自分のからだに向き合う良い時間となりました。



1月

心豊かに過ごすための生前整理のすすめ



今回の講座では、これから生活していく上での生前整理の必要性や、気軽に出来る整理・片付けのコツなどについてのお話を聞き、グループワークで意見交換をしながら楽しく学びました。受講された皆さんは納得されるところがあったようで、聞きながら講師の話に聞き入っている様子が窺えました。この講座をきっかけに整理・片付けに取り組んでいただければと思います。

1月・3月

みんなのおしゃべりルーム
「これからの私」のおしゃべりカフェ

日常生活からちょっと離れて、安全・安心な中で話す「おしゃべりカフェ」を開催。「こんな思いをしているのは、私だけじゃないんだ。」「みんながんばって生き延びているよね。」といった共感を得る場となりました。

今回は、一人ひとりの経験や悩みを話すだけでなく、こころとからだを解きほぐす『こころのCareダンス』にも挑戦！当初1回のみで開催予定だったところ、参加者の方々からの「もっと体を動かしたい！」との希望で、2回開催となりました。



市民団体支援事業

今年度の市民団体支援事業では、3団体が事業を実施しました。各団体の事業において、参加された皆様が講師の話を聞き、意見交換をするなど、学びや考えを深め、視野を広げる場になったように思いました。この事業は市民団体ならではの企画も多いので、今後もこのような機会に皆様にもぜひ参加していただきたいと思ひます。



人権出前講座

人権意識を培う出前講座の依頼が、中学校、高校、大学から合わせて9校の依頼がありました。講話のほかに、ユースリーダー養成講座を修了した学生たちによるロールプレイを演じてもらい、より具体的にわかりやすいと興味を持っていただきました。アンケート結果をみても、低年齢のうち知識の獲得や意識づくりをすることが効果的であると感じました。

